

研究課題の名称

薬剤総合調整加算を算定した入院患者における減薬薬剤の1年後の処方状況に関する調査

研究の目的及び意義

本研究の目的は、多剤投薬が行われている患者を対象として、減薬を行った薬剤について退院後の処方状況を調査することで、効果的なポリファーマシー回避方法を探索することである。本研究の成果を臨床に還元していくことで、無用な減薬薬剤の再開を回避し薬物有害事象の軽減やQOLの改善、さらには医療費の削減に繋がることが期待される。

研究対象者の選定方針

2018年4月1日から2018年9月30日の間に、洛和会音羽病院の入院診療において薬剤総合調整加算を算定した患者を対象とする。

研究予定期間承認日（2020年4月17日）から西暦2021年3月31日